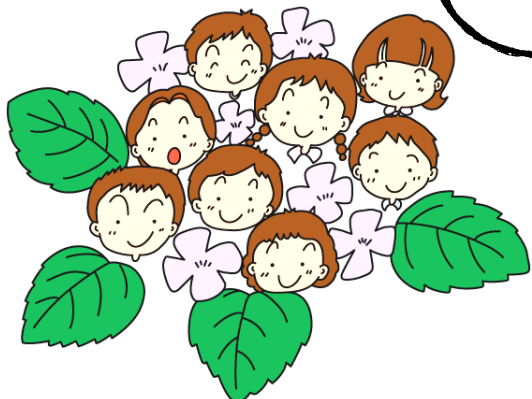


ふれあい 通信



平成28年6月1日発行
中央地域コミュニティ委員会
中央地域学習センター
(東部公民館)



会長挨拶

会長 岡野 輝男

平成二十八年度通常総会において、引き続き会長に就任することになりました。今まで以上に、責任の重大さを痛感しております。微力では御座いますが関係各位の皆様のご支援ご協力を賜り二十八年度コミュニティ活動を隣人、地域の人たちとの親睦と融合を図ることを目的に進めてまいります。

今年も大きな天災が発生しています。熊本地震が平成二十八年四月十四日(夜)前震、十六日(未明)本震、震度7が発生その後も大きな余震に見舞われ、住民は甚大な被害をうけ行政や地域組織の活躍が、重要視されています。

北本市は、災害に強い住みよい町と言われているのですが、もしもの時に備え、常日頃より防災意識を持つ執拗が大事だと思います。私たち、コミュニティ委員会は自治会連合会、社会福祉協議会と連携意識を高め、市民の安全を手助けできる様コミュニケーション活動を続けていく事が大事だと思います。

今年度も、楽しい事業を沢山計画しています。地域の皆様が気楽に参加出来る様、コミュニティ委員、公民館職員が、力を合わせて一人でも多くの皆様の参加をお待ちしております。



総会報告

総務委員長 関根 治人

平成二十八年度の中央地域コミュニティ委員会総会が、四月十六日午後六時より東部公民館において委員六十七名の出席により開催されました。

議事に先駆け、岡野会長より多くの住民参加による諸行事が無事に遂行できた事に御礼の挨拶がありました。

続いて議長に、清水卓也氏(中央二)を選出し、平成二十七年事業報告、収支決算報告について審議され、満場一致で可決されました。引き続き、平成二十八年事業計画(案)、収支予算(案)について審議が行われ、満場一致で可決されました。

本年度予算額は、百七十五万四千八百一十円となり、前年度比若干の減額となりました。

新年度は、二十六名の委員が新しく選任され、活発な意見交換の基に、地域コミュニティの一層の発展に期待したいと思います。

